

令和3年度 第3回せたがや生涯現役ネットワーク世話人会議事要旨

日 時：令和3年9月14日（火） 午後3時～午後5時20分

出席者：世話人 兜山、石川、臼井、秋山、河上、古谷、河上、横地

市民活動・生涯現役推進課 山内、桑原、加藤

場 所：せたがやがやがや館3F会議室A

1〈議決事項〉

(1) 臨時総会の開催方法について

9月末に開催予定の臨時総会について、開催形式と日時が決定。6月の総会が書面開催だったため、河上氏より「ずっと書面開催が続くとつながりが薄くなるのではないか」との意見あり。補完的に Zoom 会議を開催することになった。詳細は以下の通り。

〈日時〉9月28日（火）15時～17時

〈開催形式〉Zoom 会議（質疑応答のみで、決は取らない）

〈配布資料〉議案書、Zoom 使用のルール（案）

配布資料については開催通知とともに事務局よりネットワーク加盟団体あてに事前に送付。開催通知には「Zoom による質疑応答、臨時総会は書面とすること、Zoom のリンク先」等を記載しておく。

当日は Zoom で各議案事項に対する質問等を受けることとした。Zoom 開催は書面臨時総会の補足的な位置付けとする。質問に対する回答は各事業のリーダーが行う。当日の Zoom の進行役については岡崎氏または真貝氏に世話人より依頼する。Zoom 参加者より出た質問は河上氏を中心に即日会議記録を作成しネットワークから全団体へメールする。議決は書面で行うものとする。書面議決結果通知とともに Zoom 会議記録を事務局が配布。

なお、当日の Zoom はネットワークが開催するイベントの位置づけで会議記録作成のために録画を行う。

(2) 臨時総会議案書（案）について

第1号議案 令和4年度補助金予算要望について

・特別会計（1）イベント

河上氏より「昨年度の実績を踏まえると IT 機材のレンタル代が項目として必要である」との指摘あり。事務局よりシニア Zoom サロンが特別会計に加わったことから、全体の予算金額を現状より増額することは出来ないが、内訳変更はできる旨説明あり。

検討の結果、「出展・出演団体事務補助」の項目を「IT 機材レンタル代」に変更することとした。なお、機材レンタル代の金額は 50,000 円とする。

・特別会計（2）シニアの社会参加のしくみづくりプロジェクト

世話人より修正の指摘事項はなかった。

・特別会計（3）シニア Zoom サロン

新規事業のため、活動内容・目的を明記したほうが良いのではないかと意見が世話人よりあり。事務局が地域デビューの会の提出済資料に基づき作成する。

また臼井氏より「令和3年度は地域デビューの会として活動を10月以降開始すること、令和4年度はネットワークの事業として拡大的に活動することを説明すべきである」との意見あり。

上記の点に加え、今年度の第2回世話人会にて Zoom サロンがネットワークの公式活動として承認されたこと、オフ会は対面で開催予定であることを予算計画の前に追記する。

第1号報告 令和3年度シニアの社会参加のしくみづくりプロジェクト中間報告について

事務局より鬼塚氏代理で中間報告書に沿って中間報告あり。なお、中間報告書「3 その他」に記載の活動経過資料の生涯現役ネットワーク HP 掲載について、世話人で意見交換を行った。

河上氏より「一目で見て活動が分かるようにするべき。資料を見た人が今年参加したいと思えるようなものが良い。アンケート結果等も掲載したほうが良い」との意見あり。また古谷氏より「箇条書き等わかりやすいようにしたほうが良い」との意見あり。

検討の結果、臼井氏より9月21日開催のしくみづくり実行委員会にて鬼塚氏に資料修正依頼について連絡をしてもらう予定となった。岡崎氏へは事務局より連絡する。

第2号報告 令和3年度イベント「生涯現役フェア」について

生涯現役フェアの実行委員の紹介と現時点で決まった事項について議案書に沿いながら事務局より説明あり。特に修正等はなし。

河上氏より「生涯現役フェア参加申し込みのご案内」について説明あり。この資料については修正したものが後日提出される予定。

参加申込書については全団体に提出を呼びかける。申込書の提出先は生涯現役ネットワーク事務局（課のアドレスあて）とする。未提出の団体への連絡を実行委員会から行うことを予め事務局から断っておき、メンバーが分担を決めて協力して連絡を取る。

(3) 生涯現役ネットワーク 今後のスケジュールについて

兜山氏より今年度のスケジュールについて説明があり、再確認を行った。

加えて、次年度以降の補助金交付について検討を行った。

・「世田谷区の補助事業交付決定日前の予算支出の業務処理に関する要望」について

鬼塚氏より提出済の要望書について事務局より経緯の説明あり。この要望を受け、令和3年7月に実施済のしくみづくり実行委員会会場費等については、新型コロナウイルスの影響で総会が書面となり、議決が遅れてしまったことから、区補助金で支出できるよう検討している旨説明を行った。

来年度以降については5月のGW明けを目途に総会を開催し、総会について前年度の決算報告と当年度の事業計画・予算計画の承認を得ることに決定。また、事業終了後速やかに会計処理を行い、総会前の4月には従来通り前年度の事業報告・収支報告を各担当者から提出してもらうこととする。

また、この要望書に対する回答はネットワーク代表の兜山氏の名前で回答書を作成することに決定。内容は次の通り。「①令和3年度はコロナの影響で書面総会の議決が遅れたこと②総会は5月に行うこと③交付決定日以降が補助の対象であること」を記載することが決定。

(4) Zoom 利用のルールについて

前回世話人会にて検討できなかった岡崎氏作成の Zoom 利用のルール案について文書の見直しを行った。令和4年度以降は兜山氏名義で契約しているアカウントを解約し、真貝氏が契約しているアカウントに一本化することとした。

兜山氏より「Zoomについてもネットワーク HP と同様管理者がいたほうが良い」との意見あり。検討の結果、現在ネットワーク HP を管理しているホームページ委員会が Zoom についても併せて管理を行うことに決定。今後一般会計内のホームページ管理費を増額予定。

また、ルール案については臨時総会の資料に追加し、参加者の意見を募る。「Zoom 利用のルールについて」の決定版は、書面議決結果通知を送る際に「生涯現役フェアのご案内」とともに各団体へ送付する。

(5) その他

石川氏より令和3年度の河上氏のパンフレット作業について、何かしら謝礼を支払いたいとの意見あり。兜山氏より「今回パンフレットの作りが大きく変わったことを考えると作業費は支払ったほうが良い」との発言があり、他の世話人の賛同を得た。なお、作業費については一般会計から支出する。

以上